

東建パブリニュース

平成29年8月11日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成29年8月10日 中日新聞 P.7

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

CGショーで特許 東建ゴルフ場、窓に投影



夜のゴルフ場に浮いているように見えるペガサスと武将の映像＝三重県桑名市の東建多度カントリークラブ・名古屋で

東建コーポレーション（名古屋）のゴルフ場「東建多度カントリークラブ・名古屋」（三重県桑名市）で上演されているCGやレーザーを使ったショーが、特許を取得した。ショーは毎日午後八時ごろに約十分間、レストランで観賞できる。ゴルフ場に面した窓にCG映像を投影。壁に一度反射させて窓に映し出すことで、映像が夜のコース上に浮かんでいるように見えるという。同

社は映像の投影技術のほか、コース内の池のヨットや植物を電飾で飾り、レーザーで文字を描くなど、独自に考案した総合的な演出について特許申請し、認められた。現在は、ペガサスに乗った武将や甲冑（かぶと）などのCGが登場。内容は半年ごとリニューアルする予定。ゴルフをプレーしなくても、併設したホテルでの宿泊や、食事と温泉の日帰り利用などでも観賞することができる。

以上